

# 2歳児 ちゅういっぴ組

## 『いちご狩りをしたよ！』

洗濯ばさみを利用した、ちゅういっぴ組のいちご畑で、いちご狩りが始まりました。



いちご狩りをして遊ぶ中で、最初は上手く洗濯ばさみを扱うことができなかった子ども、何度も挟んだり外したりすることを繰り返すうちに、指先の力加減がわかってきて、洗濯ばさみの扱いに慣れてきました。はさむ部分を見ながら指先に力を入れることで、手と目を同時に使う力が養われるとともに集中力も自然と養われていきます。

何でも自動になった近頃は、このような体を使った遊びはとても大切です。これからも、体を大きく動かす遊びだけでなく、指先を使った遊びもたくさん取り入れて、楽しみながら成長や発達につながる経験ができるようにしています。